

SusHi Tech Global

成長加速プログラム

(第 1 期)

募集要項

令和 8 年 1 月



スタートアップ戦略推進本部

(運営事業者: Plug and Play Japan 株式会社)

1. プログラム概要

(1) 背景

東京都（以下「都」という。）では、持続可能な都市を高い技術力で実現するという理念の下、都市課題の解決に向けた挑戦や東京の多彩な魅力を「Sustainable High City Tech Tokyo = SusHi Tech Tokyo」として国内外に発信している。

また、都は、2022 年（令和 4 年）11 月に策定したスタートアップ戦略「Global Innovation with STARTUPS」に基づき、東京発ユニコーン数を 5 年で 10 倍、東京の起業数を 5 年で 10 倍、都とスタートアップとの協働プロジェクト実践数を 5 年で 10 倍を目指す「未来を切り拓く 10×10×10 のイノベーションビジョン」を掲げ、実現に向けて様々な取組を展開してきた。

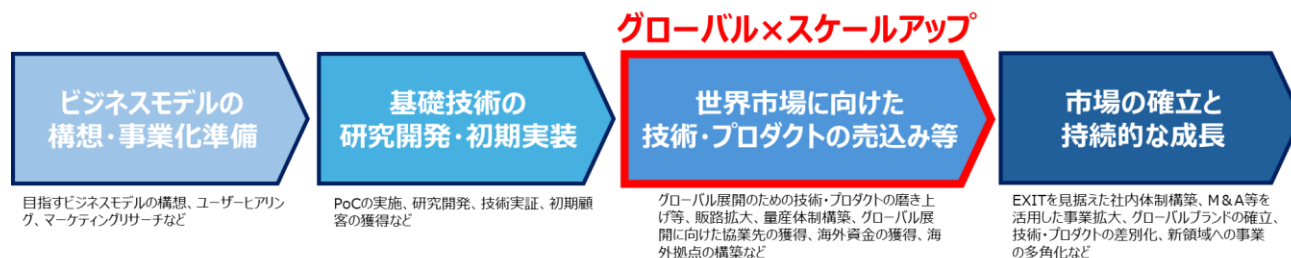
さらに、2025 年（令和 7 年）11 月には、その取組を加速するため、バージョンアップしたスタートアップ戦略「Global Innovation Strategy 2.0 STARTUP & SCALEUP」を策定し、10×10×10 のイノベーションビジョン達成のために、社会・経済に貢献し、飛躍的に成長する“スケールアップ”を、新たな取り組みの柱のひとつとして位置付けた。

本戦略の考え方の下、“SusHi Tech Global”（以下「本事業」という。）では、有望なスタートアップを第一線の多様な支援者とともに集中支援することにより、グローバルな成長を促すとともに、持続可能な社会の実現と東京の経済の活性化を図り、人々の豊かな暮らしにつなげていくことを目指している。

(2) 目的

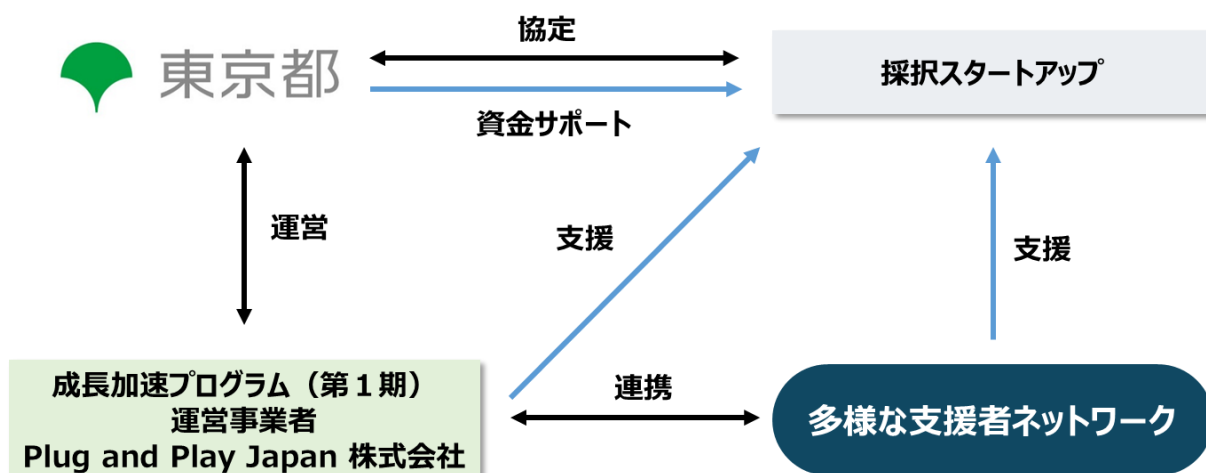
本事業では、サステナブルな社会の実現に挑むグロース・スタートアップとして推薦・審査を経て決定した“SusHi Tech Global Startups”の中から、グローバルな成長につながる取組を募り、資金サポートとオーダーメイド型の伴走支援の提供を行う「成長加速プログラム（第 1 期）（以下「本プログラム」という。）」を実施する。

本プログラムは、SusHi Tech Global Startups として決定したスタートアップの中から、グローバルでの成長につながる最長 18 か月の取組を募り、最大 10 件採択を行う。具体的には、基礎技術の研究開発・初期実装のフェーズを経て、世界市場に向けた技術・プロダクトの売込み等を進めることで、グローバルでの急速な“スケールアップ”が期待できるスタートアップに対して、上限 2 億円の資金サポートとオーダーメイド型の伴走支援を提供する。



(3) プログラムスキーム

本プログラムは、都と協定を締結した Plug and Play Japan 株式会社（以下「運営事業者」という。）が運営を行い、様々な領域で専門的知見を有する多様な支援者ネットワークと連携しながら、採択スタートアップのニーズに合わせた最適な支援を提供する。また、採択されたスタートアップと都の間で個別に二者協定を締結し、都が資金サポートを提供する。



(4) プログラムの流れ

本プログラムは、次のような流れで実施する。

- ① 本要項に基づき、本プログラムの支援対象となるスタートアップを都が公募する。本プログラムに応募するためには“SusHi Tech Global Startups”として決定していることが必要であるが、本プログラムの応募締切時点までに決定していれば、公募開始時点で決定していなくても差し支えない。
- ② 応募された提案内容について、都は外部有識者等による審査を行い、最大 10 件を採択する。都と採択されたスタートアップは、資金サポートに関する二者協定を個別に締結する。協定書については、別紙 2「協定書（案）」を参照すること。

- ③ 採択されたスタートアップは、応募時の計画に沿って最長 18 か月の取組を行い、運営事業者や多様な支援者ネットワークによる支援を活用しながら、自ら定めたゴールの達成を目指す。なお、事業進捗や対外環境の変化等により計画を変更する必要がある場合、都及び運営事業者と協議の上、計画の変更や、それに伴う KPI（後述）の変更ができる場合がある。ただし、原則として目標を単純に下方修正することはできない。
- ④ 協定金は、採択されたスタートアップが応募時に設定した KPI の達成状況に応じて支払う。詳細は、別紙 3「SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）資金サポート及び KPI 設定に関する説明書」を参照すること。

（５） 募集する取組の要件（“グローバル”な“スケールアップ”につながる取組）

以下に該当する取組を主な支援対象とする。

- グローバルでの成長に大きく寄与する取組であること
- 大きな経済的・社会的インパクトをもたらすものであること
- 都からの資金サポートを有効に活用した大胆なチャレンジであること

2. プログラムのスケジュール

募集開始	令和 8 年 1 月 15 日（木曜日）
募集締切	令和 8 年 2 月 20 日（金曜日）
書面審査	令和 8 年 2 月下旬
プレゼン審査	令和 8 年 3 月上旬中旬
採択決定/支援内容調整	令和 8 年 3 月中旬
協定締結	令和 8 年 3 月下旬
プログラムの実施	令和 8 年 4 月～令和 9 年 9 月

※”SusHi Tech Global Startups”に決定されるためには、令和 8 年 1 月 21 日（水曜日）23:59 までに以下 URL の登録フォームから申請が必要となる。詳細は、SusHi Tech Global Startups の要件を確認の上、申請すること。

<https://sushitech-global.metro.tokyo.lg.jp/about/support-content>

3. 支援内容

(1) オーダーメイド型の伴走支援

以下の支援メニューを採択スタートアップのニーズに合わせてカスタマイズし、必要なタイミングで提供する。

ア グローバル×スケールアップに必要な 4 要素における支援

- 情報・ネットワーク：世界各地域に精通したローカルパートナー探しや各地域の市場情報のリサーチ・共有等
- 資金調達：海外 VC や現地企業の紹介、VC や CVC を招待したイベント等を通じたネットワーキング・ピッチ機会の提供等
- 事業戦略：現地市場に合わせた事業開発とプロダクトのローカライズ支援、新技術の検証や PoC の支援等
- 組織・人材：CEO・CTO クラスの採用や現地人材の採用支援、組織体制構築や人事制度、報酬・SO 設計などの専門家によるメンタリング等

イ 海外渡航プログラムの企画・提供

- 各採択スタートアップが希望する国への渡航プログラムの企画及び現地でのハンズオン支援（現地面談の設定、現地でのイベント企画、運営事業者による引率等）を、各社 1 回まで提供する。

※渡航に係る費用は各社 50 万円（税込）を上限とし、各社からの請求に応じて運営事業者から支払う。詳細については、採択されたスタートアップに別途案内する。

※渡航先地域の現地ネットワークや専門家、顧客候補などの紹介・マッチングについては、回数の制限なく支援を提供する。

ウ 多様な支援者と連携した幅広い支援

- 知的財産、海外の法規制等への対応、ガバナンス、税務、M&A など、多様な支援者と連携した幅広い支援の提供

エ 運営事業者がフォーカスする領域における支援

運営事業者がフォーカスする AI×4 領域（モビリティ、ヘルスケア、エネルギー、次世代コンピューティング）に対しては、運営事業者の知見とグローバルネットワークを活かした支援を提供予定（詳細は別紙 1 を参照すること。）

(2) 資金サポート（協定金）

採択された取組 1 件当たり上限 2 億円の資金サポートを協定金として都が提供する。支払に当たっては、都と採択されたスタートアップとの間で協定を締結した上で、各社が設定する KPI の達成状況に応じて支払金額を決定する。詳細は、別紙 3「SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）資金サポート及び KPI 設定に関する説明書」を参照すること。

4. 資金サポート（協定金）の考え方

本プログラムは、2 か年（令和 8 年度・令和 9 年度）にまたがる最長 18 か月の資金サポート付き伴走支援プログラムであり、採択された取組 1 件につき、上限 2 億円の資金サポートを協定金として提供する。資金サポートに係る協定金は、事業者において設定した KPI の達成状況に応じて金額を決定し、成果創出へのインセンティブとして支払を行う。

(1) KPI の設定について

本プログラムにおける資金サポートは、各社が設定する KPI の達成状況に応じて金額を決定し、協定金として提供する。KPI については、グローバルなスケールアップを実現するに当たって必要な取組として、アウトカム KPI とアウトプット KPI をそれぞれ設定し、その達成状況を基に定量的評価を行い、協定金の金額を決定する。応募するスタートアップは、【様式 1】KPI 設定説明シートに KPI 項目や KPI 連動額を記載の上、運営事業者に提出する。

【アウトカムとアウトプットの考え方】

	アウトカム	アウトプット
定義	成果	アウトカムを達成するための出力・取組
視点	どのような変化が起きたのか	どのような取組を行うのか
評価軸	達成によってどのようなインパクトがあるか 達成することによる成果が生じたか	実施したかどうか
例	海外 VC からの資金調達件数	海外 VC との商談件数

※詳細は、別紙 3「SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）資金サポート
及び KPI 設定に関する説明書」を参照すること

(2) 全体支出額について

全体支出額とは、グローバルなスケールアップにつながる取組全体に要する支出（都が
確定検査を行い、実績額として確定した金額（以下「確定額」という。）とする。）をい
う。この全体支出額（確定額）は、受け取る資金サポート（協定金）の支払総額を上
回る必要がある。応募するスタートアップは、【様式 2】資金計画書に、取組の全体支出
額を記載の上、運営事業者に提出する。

協定金支払総額（最大 2 億円）

アウトカムKPIの達成状況 に応じたKPI連動額 (3,000万円以上)
アウトプットKPIの達成状況 に応じたKPI連動額 (最大 1 億7,000万円)

※【様式 1】KPI設定説明シートに記載・提出

グローバルなスケールアップにつながる取組
全体支出額（確定額）

≤

取組の全体支出額 (確定額)

※【様式 2】資金計画書に記載・提出

※検査とは、当該取組の適正な執行を確保するための書面検査等をいいます。詳細は
「SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）全体支出額に係る検査の考え方
について」を参照すること

※KPI 連動額＝各 KPI 設定項目の達成状況に応じて支払う協定金の額

※詳細は、別紙 3「SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）資金サポート
及び KPI 設定に関する説明書」を参照すること

5. 審査プロセス

採択する取組は以下のプロセスに従い審査・決定する。

(1) 書面審査

ア 提出書類の内容を基に、応募資格の有無や記載不備等について確認・審査を行う。なお、提出された書類について、ヒアリングを実施する場合がある。

(2) プレゼン審査

ア 書面審査を通過したスタートアップを対象に、外部有識者等を含む審査員によるプレゼン審査を実施する。詳細については対象者に別途連絡する。

イ 所要時間は、1社につきプレゼン 15 分、質疑応答 20 分を予定している。

(3) 結果通知

ア プレゼン審査の結果を踏まえて、都が採択する取組を決定し、全ての応募者に対して結果を通知する。

6. 審査基準

応募するスタートアップの取組により、海外展開を進め、グローバルなスケールアップを達成しうるものであるかを、次の視点で審査する。

大項目	小項目	審査のポイント
プログラムを通じた成長	事業理解・成長意欲	・本プログラムの意義・目的（特に資金サポートの趣旨・活用用途）を理解し、創業者・経営陣を含めて、本プログラムをきっかけに、グローバルな成長を遂げることに高い意欲を有しているものと認められるか
	成長の角度	・海外での成長への大胆なチャレンジを通して、企業の成長角度を一気に高められる可能性があるか ・挑戦的でありながら、実現可能性のある具体的な成長率（売上や収益、導入・契約件数等の成長率）の目標を設定しているか
支援意義	プログラム活用の効果・意義	・本プログラムを活用するからこそ挑戦できる提案内容となっているか ・グローバルなスケールアップを実現する意欲や社会を変革するビジョンはあるか ・公的支援を受けるに相応しい提案内容となっているか
	東京への還元	・東京での事業展開に関する具体的な計画はあるか ・東京の持続的な社会・経済成長に寄与する意欲及び具体的なストーリーはあるか

達成目標・KPI・マイルストーン	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案された達成目標・KPI が SusHi Tech Global の理念及び本プログラムの趣旨に合致しているか（目標・KPI の達成が、自社のグローバルなスケールアップにつながるものとなっているか） ・挑戦的でありながら、現実的かつ実現可能性のある達成目標・KPI・マイルストーンが設定されているか ・提案された KPI が具体的かつ測定可能な目標となっているか
実施内容	インパクト・独自性・新規性	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムを通して実施する取組が、大きな経済的・社会的インパクトをもたらす規模・内容となっているか ・本プログラムを通して実施する取組が、独自性・新規性のある内容となっているか ・本プログラムを通して実施する取組が、自社のグローバルなスケールアップにつながる内容となっているか（本プログラムを経て、どのような成長を遂げていくのか説得的な見通しを示しているかという観点を含む）
実施計画	実効性・実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルなスケールアップにつながる取組を推進するにあたり、具体的かつ実効性・実現可能性の高い実施スケジュールを有しているか ・本プログラム期間における具体的かつ実現可能性の高い資金計画が示されているか
推進体制	グローバルチームの可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルな成長につながる取組を推進するにあたり、十分な推進体制を構築しているか ・グローバルなスケールアップが可能なグローバルチームへ成長させる具体的な展望・計画を有しているか

※各項目で配点・比重は異なります。

7. 応募資格・応募方法

(1) 応募資格

- SusHi Tech Global Startups であること

※”SusHi Tech Global Startups”に決定されるためには、令和 8 年 1 月 21 日（水曜日）23:59 までに以下 URL の登録フォームから申請が必要となる。詳細は、SusHi Tech Global Startups の要件を確認の上、申請すること

<https://sushitech-global.metro.tokyo.lg.jp/about/support-content>

(2) 応募書類

様式については、成長加速プログラム詳細ページからダウンロードすること

- 【様式 1】KPI 設定説明シート（必須）
- 【様式 2】資金計画書（必須）
- 【様式 3】応募にあたっての表明（必須）
- 応募申請書（プレゼン資料）（必須）
 - ※PDF にて提出すること
 - ※枚数は 40 枚を上限とすること（表紙・中扉を除く。）
 - ※原則、日本語表記とすること
- 登記事項証明書の写し（履歴事項全部証明書）（必須）
- 直近 2 期分の決算資料（B/S、P/L、CF 計算書）（必須）
- その他補足資料（任意）

▼成長加速プログラム詳細ページ：

<https://sushitech-global.metro.tokyo.lg.jp/news/3>

(3) 応募方法

ア 応募フォームの入力

以下の応募フォームに必要事項を記入の上、回答すること

(<https://forms.gle/yYaybuW3S1DLXmEx7>)

イ 応募書類一式の提出

応募フォームに回答の上、「8.問い合わせ先」に記載の宛先に、電子メールで提出すること

※電子メールの件名は次のとおりとすること

件名：【SusHi Tech Global 成長加速プログラム応募申請】貴社名

※応募書類はまとめて zip ファイル形式に圧縮し、パスワードを付しメールで提出すること。なお、パスワードは別に通知すること

※添付ファイルの容量が 10MB を超過する場合は、複数のメールに分割して提出すること

(4) 応募締切

令和8年2月20日（金曜日）17時（必着）

(5) 質問の受付について

本プログラムに関する質問がある場合は、以下の質問受付期間内に、以下フォームから送付すること。質問及び回答は、質問受付期間終了後、原則として成長加速プログラム詳細ページに掲載する。

※質問は公開されるため、その前提で質問すること

※応募状況や審査内容に関する質問については一切受け付けない

質問受付締切：

令和8年1月30日（金曜日）17時

質問受付フォーム：

<https://forms.gle/koC5AqVcEHeFyfXj9>

(6) 留意事項

応募者は以下の点に留意の上、応募すること

- スタートアップ1社につき、応募できる取組は1件のみであること
- 採択後における、採択されたスタートアップの事由による本プログラムへの参加辞退は原則として出来ないこと
- 本プログラムに採択されたスタートアップは、都の要請があった場合、SusHi Tech Tokyo への出展をはじめとする協力を行うことに同意すること
- 都及び運営事業者は、関連法令に基づき、取得した個人情報を適切に管理するものとし、協定書以外に、秘密保持契約などを個別に締結することはない旨に同意すること
- 本プログラム実施期間中及び本プログラム完了年度の翌年度から起算して3年間、事業状況や決算状況等をまとめた事業状況報告書を提出すること。特に、売上や雇用数の状況は都から求めがあった場合、速やかに提供すること

- 協定期間終了後 5 年間は本プログラムに関する帳簿等関係書類を保存すること
- 本プログラムの参画にあたっては関係法令等を遵守すること
- 本プログラム期間中に使用したプロダクト・サービスによる事故や苦情が発生し、それがプロダクト・サービスの瑕疵によるものとみなされる場合には、採択されたスタートアップが一切の責任を負うものとし、発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む）については、採択スタートアップがその費用を負担すること
- 損害は、利用者等の怪我や PoC 実施先の設備等を損傷するなどの有形のものに限らず、PoC 等に伴い設置する機器等が原因となる通信障害や、機器等の誤作動によるものも含む
- PoC 等の実施においては、高度な機器の取り扱いに不慣れなユーザー等の存在も想定しており、プロダクト・サービスに付随する機器が意図せず損壊される等の事態が発生する可能性があるが、その際の賠償はなされないこと
- 本プログラムの効果を検証するにあたり、事後調査（アンケートやインタビュー）に協力すること。また、本事業で得られた情報や個人情報を除いたデータ等を必要に応じて提供すること
- 本プログラムを広く PR するため、プログラム期間中の映像・写真撮影や、当該映像・写真等の公表、事業ロゴ・SNS の活用を通じた本事業の取組に係る情報発信に協力すること

8. 問い合わせ先

SusHi Tech Global 成長加速プログラム（第 1 期）運営事業者

運営：Plug and Play Japan 株式会社

担当：出口・三浦・桂本

メールアドレス：pnnp.tmg.project@pnptc.com

電話番号：050-5603-5927（受付時間：平日 10 時から 17 時まで）

※なお、質問の受付は 7（5）に記載のフォームに限る

【運営事業者がフォーカスする領域における支援内容】

運営事業者がフォーカスする AI×4 領域（モビリティ、ヘルスケア、エネルギー、次世代コンピューティング）に対しては、運営事業者の知見とグローバルネットワークを活かした支援を提供予定

（支援内容例）**（ア）モビリティ**

- 都市・物流・製造現場への導入を目指すスタートアップに対し、実装現場の制約を踏まえた PoC 設計、顧客候補とのマッチング、グローバル展開を見据えたローカライズ戦略を支援

（イ）ヘルスケア

- AI 活用型 SaMD 等のスタートアップに対し、研究から出口までを一貫支援。薬機法対応や臨床 PoC 設計、人材確保を含め、医療機関・ペイヤー・投資家・流通各社と連携し市場開拓を促進

（ウ）エネルギー

- 各国で大きく異なる法規制や準拠すべき基準・規格等の市場調査、PoC 先や顧客の選定、業界特有の専門用語等を踏まえたローカライズ支援や資金調達を支援

（エ）次世代コンピューティング

- 半導体領域はサプライチェーンも複雑かつグローバルに渡るため、全体感を抑えたピンポイントな事業開発を支援
- 量子領域はスタートアップがアーリーかつ大型資金も必要であることから、グローバルでの資金調達を中心に人材採用支援等も行う